

ふくしのひろば

令和3年
(2021)
2月号
No.134

社協だより「ふくしのひろば」 フォトコンクール2020最優秀作品

(投票結果については2ページをご覧ください。)



トピックス

お知らせ

- ＊ ふれあいヘアカットサービス 協力店(者)募集! ... P 4
- ＊ 移送サービス事業 運転ボランティア募集!! P 4
- ＊ ペットボトルキャップ及びプルタブ回収の一時休止について ... P 5
- ＊ 「こころの健康相談会」を開催します P 7
- ＊ 赤い羽根自販機設置者募集&設置者にインタビュー! ... P 8

ひろがれ!地域の輪

- ＊ 通古賀ひまわり会
～コロナ禍でもつながる見守り訪問活動～ P 3

今月の表紙

“わたしの大切な仲間”

投稿者:障害者支援施設 宰府園

「みんなに幸せが届きますように」と願いを込めながら、いくつもの製品が生まれます。
ケンカをすることもあるけれど、温もりある製品を生み出す大切な仲間達の手です。





社協だより「ふくしのひろば」 フォトコンクール2020 結果発表

社協広報委員会では、社協だより2月号の表紙を飾る作品を地域の皆さんに選んでいただくフォトコンクールを開催しました。

コンクールは例年11月の社協福祉まつり「出会いの広場」会場内にて開催していましたが、今年度は新型コロナウイルスの影響で中止になったことを受け、11月2日(月)～30日(月)の期間、総合福祉センター1階ロビーでの開催となりました。期間中は、普段センターをご利用の方だけでなく、投票のために初めて来館された方など、たくさんの方にご参加いただきました。その結果、昨年を大きく上回る全349票の投票をいただき、得票数順に最優秀作品1点、優秀作品3点が決定しました。

作品を応募いただいた皆さん、投票に参加いただいた皆さん、ありがとうございました！来年もお楽しみに！

※応募作品は、本会ホームページ内「フォトコンクール2020」よりご覧いただけます。(QRコードは8ページに掲載しています。)

作品テーマ：わたしの〇〇な仲間

最優秀作品

「わたしの大切な仲間」
障害者支援施設 幸府園さん



優秀作品



「わたしの音楽と飲み会好きな仲間」
ブルーマウンテンAs☆さん



優秀作品

「わたしの
コロナにも負けず
台風にも負けずな仲間」
令和 梅子さん

優秀作品



「わたしの愉快的な山仲間」
猿渡 克己さん

ふだんのくらしのしあわせを考える

さまざまな立場から「ふくし」に関わる地域の皆さんの視点を通して「福祉＝ふだんのくらしのしあわせ」を考えるコーナーです。

第10回

社会福祉法人 同朋会
介護老人保健施設 同朋 相談支援室主任
グループホーム 国分 運営責任者
よし たけ じゅん
吉武 潤さん

社会福祉法人同朋会では、在宅サービスから施設サービスまで、高齢者福祉に関する多様なサービスを運営しており、ご利用される方やご家族の状況に合わせたサービスのご提案ご提供を行っております。

正解のない大切な課題

「介護」とはする側される側は共に未経験者です。この方の介護をするのは2回目、高齢になって介護されるのは2回目という方はいらっしゃるかもしれません。やり直しもなく、また正解もなく、今後の予測は不可能。そこに難しさがあると思います。

「家で介護しよう。いや、私達の生活もあるから施設がいいか。本人が嫌がるかな。じゃあ、やっぱりもうちょっと家で頑張ろうかな。ん？じゃあ、どこまで頑張ればいいのか。もう限界？まだ頑張れる？」と大切な人のことだから一生懸命考え悩む。悩み続けると自問自答を繰り返し、更に分からなくなる。必死に考えて出した答えに対してまで疑問を持つことも。

そのような場合は、第三者にお話をし、ご自身の考えを整理することが大切です。相談したい気持ちと知られたくないという気持ちが混在すると思いますが、地域包括支援センターや市役所、市社会福祉協議会や福祉施設に現状をお話してください。今まで知らなかった方法があるかもしれません。お知り合いの方でも結構です。一人で抱え込まず、「不安」を訴える場所はとても大切です。

相談では相談員が解決するのではなく、相談者に必要と思われる情報提供を行い、一緒に確認しながら考えを整理するお手伝いをします。考え方の正解はありません。十人十色というように、相談者の納得は相談者の中にだけあると考えています。

困ったときには人を頼るという勇気が「普段の暮らしの幸せ」に繋がると考えます。



中央が吉武さん

通古賀ひまわり会～コロナ禍でもつながる見守り訪問活動～

通古賀ひまわり会では、年度当初から新型コロナウイルスの影響により総会やサロン活動など、行事を中止にせざるを得ず、活動ができない日々が続いていました。

従来通りの活動は難しいけれども、今までのサロン活動などでできたつながりを切らさないよう、何かできることがないかとスタッフが知恵を出し合い、高齢者の方々の見守り訪問活動を実施することにしました。

訪問時には、お茶菓子や花の鉢植えにスタッフ手書きの手紙を添えて持参しました。玄関先で少しの時間おしゃべりを楽しみ久しぶりの再会を喜びました。鉢植えには、「花を眺めて心を癒してもらいたい」「日々手入れをする際に、ひまわり会のことを思い出してもらいたい」というスタッフの想いが込められています。

7月と10月の見守り訪問活動を通して、改めて閉じこもりがちな高齢者の困りごとに触れ、つながる活動の必要性を感じました。今後も、継続的に訪問活動を予定しています。

一言メッセージ

新型コロナウイルスの猛威が一日も早く治まり、昨年までのような楽しい「ひまわり会」が開催できますように。



取材も 終えて



新型コロナウイルスの影響で大変な時ですが、スタッフの皆さんができることを出し合い、心のこもった活動をされている姿がとても素敵でした。私も10月の訪問活動に同行させていただきましたが、訪問先の方がスタッフ手書きの手紙を大変喜ばれ、7月の訪問時の手紙も大事にとってあると話されていたのがとても印象的でした。今回のような、コロナ禍でもつながる活動でもっとも地域たじりの輪が広がっていくことを願っています。
(学業院中校区担当 田尻)

小地域福祉活動実践者交流研修会を開催しました!



講師の佐藤靖典さん

12月3日(木)と12月11日(金)の2日間、小地域福祉活動実践者交流研修会を開催しました。この研修は、小地域福祉活動に携わっている方を対象に、情報提供や地域間の交流、つながりづくりの場として開催しています。

今回の研修会では、福岡県レクリエーション協会代表理事・学習センター長の佐藤靖典さとうやすのりさんを講師としてお迎えしました。

研修会の前半では、各地域で活動を実践している方々に、コロナ禍での活動報告をしていただきました。高齢者を対象とした訪問活動やサロン活動

再開のための工夫、新しいスタッフの勧誘方法など、多様な報告がありました。

研修会の後半では、講師の佐藤さんより、サロンなどのボランティアを継続していくためのコツや活動者への労いなど、参加者のモチベーションを上げる話を交えながら、簡単に誰でも楽しめるレクリエーションを紹介していただきました。

参加者からは、講師の説明がわかりやすく、すぐに地域での活動に取り入れられそうだと、好評でした。

コロナ禍での活動について、様々なアイディアが共有できる研修会になりました。今後の皆さんの活躍を応援しています!

簡単な「じゃんけん」が少しの工夫で 脳トレツールに!



・勝ったらバンザイ
・後出して勝つ
・両手or足の指を使って
など、少し工夫するだけでバリエーションが多くなり、手だけでなく脳や身体を使ったみんなが楽しめるゲームになります。

ボランティア みんなの掲示板

1月14日現在の情報です。
内容に変更や締切が生じている
場合があります。

※問い合わせ先の記載がないものは社会福祉協議会
までご連絡ください。

お問い合わせ：太宰府市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL:923-3230 FAX:923-0578

急募!!

移送サービス事業 運転ボランティア募集!!

本会では、移送サービス事業として、公共交通機関を利用することが困難な方々に対し、通院などの外出を支援する「運転ボランティア」を募集しています。

今、あなたの力が必要です！

お気軽にお問合せください。

活動内容：リフト付き車両の運転(普通免許で運転可能)
簡単な車いすの介助

※活動を始める前に見学・研修あり。

活動日時：月～土曜日 8:30～17:00での運行
※活動可能な範囲で調整をさせていただきますので、ご相談ください。(日・祝日、年末年始の活動はありません)

活動の一例

車いすの利用者さんを病院からご自宅へ移送する場合

活動日時：月2回 水曜日の午後

13:45 社協からリフトカーで出発！

14:30 病院で利用者さんを乗せ、ご自宅へ送り届けます！

15:15 ご自宅へ到着。利用者さんを降ろして社協へ戻ります！

15:30 社協へ到着し、活動終了です！



ふれあいヘアカットサービス 協力店(者)募集！

本会では、公共交通機関での外出が困難で理美容店へ行くことができない方を対象に、ご自宅でヘアカットを行う「ふれあいヘアカットサービス」を、地元企業の地域貢献活動の一環として、美容室のご協力のもと展開しています。

現在、利用希望の申込みを多数いただいております。お困りの方のニーズにお応えするため、この事業の趣旨にご賛同いただける方や企業様がいらっしゃいましたら、ご協力をお願いいたします。



傾聴カフェ クラシック コンサートを開催しました♪

太宰府市傾聴ボランティア「ロバの耳」では、12月16日(水)に傾聴カフェ1周年を記念し、歳末たすけあい事業の一環としてクラシック弦楽4重奏のコンサートを開催しました。



太宰府市傾聴ボランティア「ロバの耳」について

介護施設、病院、太宰府市総合福祉センターでの活動に加え、現在は個人宅への訪問傾聴も行っています。団体の定例会は毎月第3水曜日の午前中、また「傾聴カフェ」は同じく毎月第3水曜日の13:30～15:00まで開催し、心に寄り添う傾聴活動を行っています。

心の交流で笑顔になりませんか？

活動内容の詳細やボランティアの依頼、団体への入会・見学の希望など、お気軽にお問合せください!!

太宰府子どもふれあい広場

～こんなときだからこそ、みんなでつながろう！～

11月29日(日)に太宰府子どもふれあい広場を開催しました！

前回に引き続き、今回も新型コロナウイルスの感染拡大防止のため定員を絞っての開催となりました。

当日は、36名が参加し、学生やボランティア講師による催しを楽しめました。

参加者からは「家で過ごすことが多かったので気分転換になった。」「楽しかった。」との声が聞かれました。

“親子で楽しむママカフェ”

学生による絵本の読み聞かせ



親子でできる
ダンスを
楽しみました



“小学生対象 木工教室”



木製のオリジナルプレート
作りを行いました
色を塗ったり、パーツを貼
り付けたりして思い思いの
作品を完成させました。



当日は、セカンドハンドやフードパントリーの活動紹介に加えて、実際に物品を並べ、必要な方が持ち帰れるコーナーも設置しました。



セカンドハンドの様子



フードパントリーの様子

太宰府子ども ふれあい広場とは？

「筑紫女学園大学LYKKE(リッケ)」 「こどもみらい」 「社会福祉協議会」 が協力して運営する地域の誰もが気軽に集まれる居場所です

次回は、2月中旬の開催を予定しています。(事前予約制) 詳しくはホームページやチラシなどでお知らせします。
※新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては中止の可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL:923-3230 FAX:923-0578

お知らせ

ペットボトルキャップ及びプルタブ回収の一時休止について

地球規模で新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、不特定多数の方が使用されたペットボトルキャップやプルタブの回収についても不安視する声が生じてきています。

このため、総合的な判断のもとで、回収を一時休止とさせていただきます。

これまで多くの団体や学校、市民の皆さまからの御協力により、たくさんの善意を届けることができました。ご協力ありがとうございました。

回収再開の際には、社協だより「ふくしのひろば」や本会ホームページにてお知らせします。ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

＜令和2年12月末現在の回収実績＞ ※平成24年度より開始

ペットボトルキャップ累計

| 重量 | 数量 | ワクチン数 |
|---------|-------------|----------|
| 8,320kg | 約3,328,000個 | 約4,160人分 |

※2kg(約800個)でポリオワクチン1人分 世界の子どもたちに使われます。

プルタブ累計

| 重量 | 数量 | 車いす台数 |
|---------|-------------|---------|
| 1,008kg | 約2,016,000個 | 約1.26台分 |

※800kg(約160万個)で車いす1台分 集まり次第、車いすを購入し地域福祉のために活用します。

お問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 総務課 TEL:923-3230 FAX:923-0578

いきいき健康体操&健康リズム体操

コロナ禍ということもありますが、身体機能の衰えを予防することを目的に人数を制限し、回数を複数回に分け実施しています。

いきいき健康体操は、呼吸が深くない程度の運動、健康リズム体操は「有酸素運動」を行っています。

いきいき健康体操



講師
太宰府市
スポーツ推進員
難波 寿子 氏

▶ 今後の予定
令和3年2月25日(木) 11:00~12:00
3月10日(水) 11:00~12:00

▶ 定 員
10名(要予約)

健康リズム体操



講師
九州第一興商
音楽健康指導士
まつお さなえ 氏

▶ 今後の予定
令和3年2月18日(木) 10:15~11:15
3月18日(木) 10:15~11:15

▶ 定 員
10名(要予約)

お問い合わせ:太宰府市社会福祉協議会 TEL:923-3230 会場:太宰府市立老人福祉センター 太宰府市白川2番3号

~きめ細やかなまごころと技術をありがとう~

筑紫台高校自動車科の皆さん による車いす点検作業

12月5日(土)太宰府市総合福祉センターにおいて、太宰府市身体障害者福祉協会の歳末たすけあい配分事業「何でも話そう交流会」が開催され、筑紫台高校自動車科による車いすの点検作業が行われました。

この点検作業では、毎年、20台以上の車いすを学校で習得された技術をフルに発揮して修理されています。本会が管理する貸出用車いすも、皆さんに安全に安心してご使用頂けるよう一緒に修理・点検して頂きました。太宰府市身体障害者福祉協会の皆さん、筑紫台高校自動車科の皆さん、ありがとうございました。



筑紫台高校自動車科の皆さん



点検作業中の様子

保育所太宰府園だより

毎年恒例の四王寺登山。例年4・5歳児とお手伝いのお父さんとも一緒ですが、今年は5歳児24名と保育士でチャレンジしました。

紅葉で色づいた山道。尻もちをついたり転びながらも「だいじょうぶ?」「もう少しもう少し!」と声をかけあい励ましあって頂上までたどりつきました。

この日は楽しみにしていたおにぎり弁当。おにぎりの具を互いに見せあいながら食べて、その後は思いっきり走りまわり秋の山を満喫した1日でした。



寄付のお礼

令和2年11月18日
～12月18日

一般寄付

寄付者名 ながうらだい かい 長浦台あるく会 様
行政 区 長浦台区

寄付者名 しゅげい かい 手芸ボランティア あいの会 様
行政 区 太宰府市

寄付者名 うちむら よし み 内村 淑美 様
行政 区 三条台区

物品寄付

寄付者名 ちくし ゆう ぎじょうくみあい 筑紫遊技場組合 様
行政 区 筑紫野市

寄付者名 しゅげい かい 手芸ボランティア あいの会 様
行政 区 太宰府市



手芸ボランティアあいの会様

第20回 福岡県ねんりんスポーツ・文化祭

被表彰者のご紹介

長年にわたって社会福祉の推進に貢献された太宰府市長寿クラブ連合会の方々の功績に対して、表彰状及び感謝状が贈呈されました。皆さんおめでとうございます。(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントは中止)

県知事表彰

個人表彰 ふくもと あつし 福元 醇さん(鹿島会) 団体表彰 香寿会(梅香苑区)

県知事感謝状

いのうえ やす こ 井上 ヤス子さん(松栄会) とみた ふき こ 富田 フキ子さん(松寿会)
おおつか きよ み 大塚 清美さん(松寿会) ももた と き こ 百田 登喜子さん(松寿会)

県老連会長表彰

個人表彰 とくおか むつ こ 徳岡 睦子さん(松栄会) わきやま せい じ 脇山 誠治さん(五条台千歳会)
さ え き ま さ よ 佐伯 匡世さん(松寿会)

「こころの健康相談会」も開催します

精神保健福祉士などによる「こころの健康相談会」を開催します。
不安、恐怖、イライラ、不眠など、つらい気持ちが続くときは
お気軽にご相談ください。

日 時：2月10日(水) 14:00～16:00 ※相談時間は概ね30分程度
会 場：総合福祉センター 2階ボランティア室(太宰府市白川2番10号)
費 用：無料

※事前に予約することも可能です(先着順)。

電話で氏名、希望時間帯、相談の概要をご連絡ください。
(予約：福岡県精神保健福祉センター TEL:582-7500)



\\ご利用ください!\\

無料相談窓口

場 所 太宰府市総合福祉センター
1階相談室(太宰府市白川2番10号)

予約・お問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会
TEL:923-3230

| 名称 | 日程 | 時間 | 内容 | 予約 |
|--------|------------------|---------|--|--------------------|
| 一般相談 | 第1～第4 水曜日・金曜日 | 10時～15時 | 心配ごとや悩みごと何でも相談 | 不要 |
| 行政相談 | 第1金曜日 | 10時～15時 | 国・県・市町村など行政に関する相談 | 不要 |
| 結婚相談 | 第1・第3土曜日 | 10時～15時 | 結婚に関する相談(相談時間30分) | 要予約 (5営業日前から受付) |
| 障がい者相談 | 第2木曜日 | 10時～12時 | 障がい者福祉に関する相談 | 不要 |
| 弁護士相談 | 第2火曜日 第4土曜日 | 13時～16時 | 法律に関する相談(相談時間30分) | 要予約 (15日前から受付) |
| 暮らしの相談 | 第2土曜日 | 13時～16時 | 遺言・相続問題・離婚・消費生活トラブルなど に関する相談(相談時間30分) | 要予約 (15日前から受付) |
| あんしん相談 | 第3木曜日 | 13時～16時 | 成年後見制度に関する相談(相談時間60分) | 要予約 (随時受付) |

※結婚相談以外は、お電話での相談も可能です。 ※相談日が祝日の場合は、中止とさせていただきます。

※新型コロナウイルス対策のため、手洗い・マスク着用をお願いします。

赤い羽根自販機でじぶんの町を応援しよう!

赤い羽根
自販機とは…

飲み物を購入すると売り上げの一部が“赤い羽根共同募金”に寄付される自販機です。
普通の自販機と同じ条件・内容で、さらに社会貢献ができます♪
設置・置き換えは基本無料です!

太宰府市内には現在11台設置されています。

設置者の皆さま ありがとうございます!

NEW

水城ヶ丘公民館

★鹿子生整形外科医院

★福岡光明園

★秋山公民館

★通古賀公民館

★高雄台公民館

★太宰府ひまわり保育園

★ダスキン向佐野支店

★ゆめ畑太宰府店

★太宰府市役所

★太宰府市総合福祉センター

太宰府市赤い羽根自販機マップ



※QRコードより本会ホームページ掲載中の自販機マップをご覧いただけます。

設置者に
インタビュー!

赤い羽根自販機の設置に関するあれこれ

今回は、11月11日(水)に新たに“赤い羽根自販機”を設置された水城ヶ丘区自治会さんにインタビューをしてきました!



設置するきっかけは何でしたか?

本来、公民館や隣接する公園へ持ち込まれた飲食物の空容器は各自持ち帰るのがルールでしたが、ポイ捨てがあったり、ごみ箱はあっても管理が難しかったりと課題を抱えていました。

また、近くに自販機がないため、自販機があれば飲料水を提供でき、公民館利用者からも喜ばれるのではないかと思います。

そこで、社協だより「ふくしのひろば」で紹介してある“赤い羽根自販機”が目にとまり、社会福祉協議会へ問い合わせました。

設置の決め手は何でしたか?

自販機を設置することで、自販機業者が定期的に巡回し、飲み物の補充や空容器の回収も行ってくれるため、課題の解決につながることはもちろん、“赤い羽根自販機”は売り上げの一部を“赤い羽根共同募金”へ寄付できる社会貢献型の自販機であることも決め手の一つでした。

※赤い羽根共同募金は主にじぶんの町の地域福祉活動を充実させるために使われています。

設置してみようですか?

自販機があるとやはり便利です、夜も公民館の入り口が明るく、防犯にも役立っています。また、災害時にも避難所となる公民館で、避難者に飲み物を提供できる機能があり、心強いです。

皆さんも自販機の設置・置き換えをご検討の際はぜひ“赤い羽根自販機”をお選びください♪
まずはお気軽にお問い合わせください!

お問い合わせ: 福岡県共同募金会 太宰府市支会(太宰府市社会福祉協議会) TEL:923-3230

発行

社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会

〒818-0102 福岡県太宰府市白川2番10号

TEL:092-923-3230 FAX:092-923-0578

Mail:dazaifushakyo-goiken@extra.ocn.ne.jp

配信

ホームページもご覧ください

太宰府市社会福祉協議会

検索

右のQRコードからも、太宰府市社協のホームページへ簡単にアクセスできます!

